

令和6年度 事務事業評価一覧

No.	所管課名	事務事業名	事務事業の目的	令和6年度の主な取組	支出合計 (千円)	指標名（単位）	目標値	実績値	中長期的 方向性
1	高齢福祉課	高齢者福祉施設整備等支援事業	高齢者福祉施設を介護保険事業計画に基づき計画的に整備し、高齢者に良質で安定した介護サービスを提供するとともに、市内に高齢者福祉施設を整備する法人に対して整備費等に係る負担の軽減を図る。	第9期介護保険事業計画に基づき、令和7年度に整備予定である定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護事業所を整備する法人を選定するため公募を実施した。また、認知症対応型通所介護を整備する法人を募集した。 令和5年度に制定した「ふじみ野市地域の医療と介護を守る条例」の基本施策の一つである市民への普及啓発活動を、近隣の富士見市・三芳町と連携し広域的に取り組み、2市1町共通の普及啓発チラシの市や医療機関、介護事業所の各窓口での配布や市報へのハラスメント防止記事の掲載、介護保険料関係の通知用封筒への普及啓発画の掲載などを行った。また、12月に医療・介護従事者との信頼関係構築などの講話を含めた講演会を開催した。	95,975	補助制度活事業業者数(事業者)	0	0	継続
						地域密着型特別養護老人ホームの床数(床)	58	58	
						グループホームの床数(床)	99	90	
2	高齢福祉課	介護保険繰出金	介護保険法の定めにより介護保険事業等は、国、県、市及び被保険者が負担する介護保険料により運営されている。市が負担すべき金額について、保険者が管理する介護保険特別会計に一般会計から繰出金として支払うことにより、介護保険事業の円滑な運営を図っている。	介護保険制度において、給付費、総合事業費、事務費、低所得者保険料軽減に必要な経費を介護保険特別会計へ繰り出した。	1,530,809	繰出額(千円)	1,526,001	1,529,990	継続
3	高齢福祉課	介護保険管理事務	介護が必要な人の尊厳を保持し、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、介護保険制度の健全な運営を図る。	低所得者の介護保険料軽減強化に対応した保険料賦課を行った。令和6年度は介護保険料が改定されたことに伴い、被保険者へ分かりやすい案内を送付し、問い合わせに対しては丁寧な説明を行った。死亡に伴い、賦課決定が出来ない被保険者の相続人調査を行った。要介護認定については、引き続き適正な認定事務を実施した。また、令和5年度に導入した認定調査システムの効果について、検証を行った。	246,796	要介護認定の認定件数(件)	4,989	4,274	継続
						要介護認定率(%)	18.00	18.32	
4	高齢福祉課	介護給付管理事務	介護を要する状態となってもできる限り地域で自立した日常生活を送ることができるように、介護(予防)サービス給付を行う。また、高額介護給付・高額医療合算介護給付を行うことで、要介護認定者が介護保険サービスを利用する際の負担を軽減し、介護サービスの適切な利用の促進と介護者の負担軽減を図る。	引続き要介護・要支援認定者に対する介護給付を適正に実施した。また、高額介護(予防)サービス費の対象者への勧奨通知も引き続き実施した。	8,310,345	決算額(千円)	8,914,493	8,269,425	継続
						介護サービス受給割合(%)	82.30	79.30	
5	収納課	保険料還付事務	介護保険料の過誤納金を納付義務者に還付することを目的とする。	・介護保険料の更正減額や重複納付の過誤納金還付事務を遅滞なく行った。 ・介護保険料の過誤納金還付の請求が滞っている者に還付催告を行った。	4,092	還付未済件数(還付加算金を含む)(件)	300	420	継続